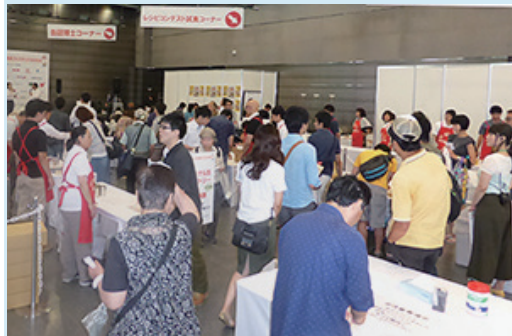


日本缶詰びん詰レトルト食品協会、秋葉原でフェスティバル開催 防災の日に1万人



約1万人が来場し、缶詰・びん詰・レトルト食品の魅力に触れた

製造体験など、盛りだくさんの内容を用意した。楽しみながら、優れた特徴を体験してほしい」と意欲を示した。

会場ではメインイベントとして、「缶詰・びん詰・レトルト食品を使った週末のレシピコンテスト」の決勝大会を開催。全国から多数集まった応募作の中から勝ち残った4人が会場内で調理を行い、来場者が試食・投票を行った。優勝した「ピリッと辛い麻婆なお味の鶏のから揚げ」は、麻婆豆腐の素を調理の下味つけに使う斬新なオリジナルメニューで、幅広い層から高い支持を獲得した。

毎年好評の缶詰博士・黒川勇人氏を交えた製品紹介では、同氏一押し全国の逸品を紹介。「コクト 帆立のニューバーグ」(エム・シーシー食品)、「エスカベッシュ カツオと野菜&4種の豆入り(いちまる) など知られざる逸品を試食を交えて紹介し、来場者の関心を集めた。

さらに、服部学園監修による缶詰・瓶詰・レトルト食品の創作メニューのチャリティークフェには常時長蛇の列ができた。また日本製缶協会による「オリジナルメッセージ缶ファクトリー」、神田消防署協力による「防災体験コーナー」など多彩なイベントを実施した。

(日本食糧新聞社 <http://news.nissyoku.co.jp/> より)

日本災害食学会、公開シンポと研究発表会開催 災害時の食訴える

日本災害食学会主催、健康ビジネス協議会共催の「日本災害食学会大会公開シンポジウム」と「日本災害食学会 第4回研究発表会」が8月26～27日、新潟市中央区の日報ホールで開催された。学会会員と関係者、一般など延べ210人が参加した。日本は先進国一といわれる災害リスクを背負っており、早急の対策の必要性を感じさせる実践と提案が行われた。

26日は「災害時要配慮者の食・生活を支えるために」をテーマに、須藤紀子お茶の水女子大学准教授の基調講演「災害時要配慮者への食支援」、参加者有志による避難所体験ロールプレイ、参加者全員のワークショップ、産官学メンバーによるポスターセッション、交流会を実施した。

27日の「日本災害食学会 第4回研究発表会」では門脇基二日本災害食学会会長(新潟大学副学長)のあいさつに始まり、田村圭子新潟大学教授の基調講演「我が国の災害と対策について」と一般講演15題が行われた。発表では阪神・淡路大震災、中越地震、東日本大震災、熊本地震の被災地について現地集めた写真やデータ、避難所の運営上の問題点と改善案、大学や専門機関や団体による研究・分析データが提供された。

(日本食糧新聞社 <http://news.nissyoku.co.jp/> より)



参加者有志が赤ちゃんやお母さんなどに扮(ふん)して避難所生活を疑似体験した



書籍『非常食』

日本食糧新聞社から好評発売中!

- A5判・116頁
- 定価: 本体 1,620円 (税込)

書籍『非常食』【PDFバージョン】

http://www.center-net.jp/sale_detail/36 で発売中!

- 容量: 約65MB
- 定価: 360円 (税込)

非常食検索サイトはこちら

<http://center-net.jp/hijyoushoku>

・各社の通販サイトへリンク・注文できます



書籍、e-bookの販売サイトが出来ました! どうぞご利用ください。

<http://www.center-net.jp/sales>

みんなの twitter 広場

イタリアの地震だって、北海道の、岩手や東北の被害だって自分で調べなければ状況がわからない。

もっと周知されるようにして、募金とか支援に繋げて欲しいし、自分たちの防災への意識を高めるようにして欲しい。テレビって、このご時世だとしてもやっぱり一番の影響があるんだから力になって欲しい。

@hinanoie さんより
5:45 - 2016年9月5日

急にスマホが鳴り出してびびったわ!今日は防災訓練の日だったかー。防災訓練は意識を鈍らせないためにも定期的にやっておくべきだよな。

@nunukoalpha さんより
19:06 - 2016年9月4日

地域の防災訓練。防災用品のご飯が配付されました。備蓄は消費して回転させておく必要があります。食べ慣れておくのも大事。

@turbo_daizu さんより
20:16 - 2016年9月3日

最近では「近助」なんて言葉もあるらしい...やはり、最低一週間分の備蓄や地域での防災訓練などをしておくべきだと思う。役所の倉庫に備蓄があったとしても、そこで働く人たちが被災者であるわけで、どの被災地域でもまんべんなく、そうそうスムーズに救援の手は届かない。

@neko_tubuyaki さんより
16:37 - 2016年9月3日

POSデータ★ランキング

2016年8月22日～8月28日のベスト10

ふりかけ

No	メーカー	商品名
1	丸美屋食品工業	丸美屋 のりたま 大袋 58g
2	三島食品	三島食品 ゆかり 26g
3	丸美屋食品工業	丸美屋 混ぜ込みわかめ 鮭 袋入 31g
4	丸美屋食品工業	丸美屋 混ぜ込みわかめ 若菜 袋入 31g
5	丸美屋食品工業	丸美屋 味道楽 大袋 58g
6	永谷園	永谷園 おとなのふりかけミニその2 34.8g
7	丸美屋食品工業	丸美屋 混ぜ込みわかめ 梅じそ 袋入 31g
8	永谷園	永谷園 おとなのふりかけミニその1 37.6g
9	丸美屋食品工業	丸美屋 のりたま 28g
10	丸美屋食品工業	丸美屋 のりたま&バラエティミニパック5種 46g
11	三島食品	三島 ゆかり梅入り 22g
12	丸美屋食品工業	丸美屋 混ぜ込みわかめ しらす 袋入 31g
13	丸美屋食品工業	丸美屋 すきやき 大袋 84g
14	丸美屋食品工業	丸美屋 ごましお 46g
15	丸美屋食品工業	丸美屋 混ぜ込みわかめ 袋入 31g
16	丸美屋食品工業	丸美屋 ソフトふりかけ さけ 28g
17	永谷園	永谷園 それいけアンパンマンふりかけミニP50g
18	丸美屋食品工業	丸美屋 ソフトふりかけちりめん山椒 28g
19	Mizkan	ミツカン おむすび山 青菜 31g
20	井上商店	井上 しそわかめ 90g

出典：(株)KSP-POS「KSP-POSワイド」
KSP-POSデータは全国約150社の食品スーパー・約990店舗のPOS販売実績データです。

長期保存のきく食品の
売上げランキングです。
普段から多めに備えて
おくと安心！！

エレベーターで地震が来たら

もっと知りたい! 【新製品】

信州ハーブ鶏カレー



- ◆会社名=(株)マレイチ産商
- ◆価格=350円(参考小売価格, 税別)
- ◆発売日=2016年08月04日

「味わい信州」シリーズ商品。
ローズマリー、セージ、タイムを配合した飼料で育った銘柄鶏を使用。使用する鶏肉の部位を変更し、食感を向上させた。
トマトの風味をアップさせ、よりフレッシュな味にした。
鶏のうまみとトマトの酸味が絡み合った絶妙なハーモニー。

食@新製品 (<http://foodsnews.com/>)

ふる里 〈こんぶと大豆の煮物〉



- ◆会社名=(株)ホテイフーズコーポレーション
- ◆価格=140円(参考小売価格, 税別)
- ◆発売日=2016年09月01日

「ふる里」シリーズの新アイテム。
切り昆布、大豆、ニンジン、油揚げの4種の具材をあっさりとした醤油味で煮た和惣菜。
植物性タンパク質が豊富な大豆、各種ミネラルやビタミン、フコイタンなどの植物繊維が含まれた昆布入りで、栄養バランスアップに役立つ。
誰でも簡単に開けられる、フィルムタイプの蓋「楽々シール」採用。
食@新製品 (<http://foodsnews.com/>)

クラッカ (CRACCA)



- ◆会社名=日清シスコ(株)
- ◆価格=(NPP, 税表記なし)
- ◆発売日=2016年08月29日

焙焼小麦粉を使用した風味豊かな生地に塩を練り込んで香ばしく焼き上げた、甘じょっぱいクラッカー。
高温で一気に焼き上げたサクサクの食感と、ココナツを隠し味に配合した、まろやかでココのある味。
持ちやすい形状と食材をのせやすい大きめサイズ、ほどよく利かせた塩味で、トッピング等のアレンジがしやすい。

食@新製品 (<http://foodsnews.com/>)

非常食検索サイト掲載! 【商品紹介】

たかの 魚沼産こがね餅 650g 5入



- ◆会社名=(株)たかの
- ◆価格=4,114円

もち米の最高級品種、魚沼産こがねもち米100%使用。常温保存。製造から14ヶ月保存可能。

非常食サイト (<http://hijoushoku.jp/>)

パンの缶詰シリーズ (メイプル)



- ◆会社名=(株)パン・アキモト
- ◆価格=オープン価格

メイプルの甘みをしっかりと生地に練り込んで上品な味わいに仕上げました。

非常食サイト (<http://hijoushoku.jp/>)

ボーディング・アウト (肉じゃがセット)



- ◆会社名=永岡商事(株)
- ◆価格=648円

厳選したじゃがいもと牛肉を使用した大盛り肉じゃが。マイクロボライス白飯300g、肉じゃが240g、スプーン1本が真空パックされています。

非常食サイト (<http://hijoushoku.jp/>)